

ター」の新たな歴史を築いていくため、この困難に立ち向かうという気持ちでいっぱいでございます。

**Q** 「さんむ医療センター」はスタートするにあたり、4年間の中期目標に対して、中期計画を示しました。この中期計画について、市長の見解はどうか。

**A** 市長 病院の将来、そして病院が存続していくためには、ある程度の診療科の縮小は考えなければいけません。しかし、公立病院として、この地域に必要な医療はおこなっていくという使命もあります。

公的役割を果たしながらも、経営を成り立たせていくということが、独立行政法人という経営体に課せられた役割であり、理事長はその責任を負わなければならぬということです。大変難しい困難な船出であると考

**Q** この中期計画には、「4年以内に産科医療を再開できるように努力する」と具体的に期日を示してある事項もあります。この期日について達成できなかつた場合、設立団体である山武市は、どう対応していくのか。

**A** 副市長 中期目標期間は4年、中期計画事項は年度ご

とに、評価委員会が評価をすることになっていきます。期日内、期限内、期限の無いものであっても、達成できなかった場合は、それがどういった原因で達成できなかったのか、評価委員会が評価し、改善勧告がおこなわれます。山武市としても、この改善勧告を尊重していきたいと思

**Q** 「さんむ医療センター」に、山武市として、どのような協力・連携を考えているのか。

**A** 保健福祉部長 医師の確保並びに看護師の確保に向けて、市独自の条例化をおこない、奨学制度を確立し、人材の確保を図ることを考えています。また、地域医療推進課を新設して、「さんむ医療センター」と地域病院との連携を推進し、地域医療の確立を図っていき

**Q** 山武市が設立した、地方独立行政法人「さんむ医療センター」です。この病院に対する責任は、どのようになっていくのか。

**A** 市長 一般の会社でいいますと、山武市は株主にあたり、病院の理事会は取締役会で、理事長は社長にあたります。病院の事業責任と経営責任につきましても、理事長に大きな責任があるかと思

方で、私の責任がどの程度かといいますが、私には理事長の任命責任がございます。したがって、理事長に経営能力が無

新政会 代表質問



宍倉 弘康 議員

●市政4年間の実績効果について

**Q** 椎名市政も一期4年が経とうとしています。市長として、この4年間の成果はどの様に思っているのか。

**A** 市長 この4年間、市民の福祉の向上、幸せ感の向上に向けて全身全霊で進むという約束ですが、旧町村の地域性を一つの市として心合わせることに、大変重要だったと思

ろうと思っています。成功例として、小さな例ではありますが、旧蓮沼村では、幼児の歯科の健診で、幼児の歯にフッ化物の塗布を行って

**Q** この4年間活気あふれる山武市を期待していたが、どの様に変化してきたか。

**A** 市長 目に見える活気を出すには、イベントを組むという手法がありますが、私としては、むしろ地味な努力を続けていく手法を選び、それぞれの分野で積極的に行政を進めること

**Q** 次の市政を担うとしたら、市民が明るく暮らしやすい市にするには今後どうしていくのか。

**A** 市長 総合計画に沿って行政を進め、暮らしやすさを実現できればよいと思

●市の活性化について

**Q** 活性化の一つとして、生産物のブランド化によって、山武市の知名度を外に発信できればよいと思うが、市として、今どう取り組んでいるのか。

**A** 経済環境部長 ブランド化の取り組みにつきましては、商工会が主体となった地域ブランド化事業では、イチゴや人参

の加工に取り組み、イチゴ酢の商品化がされました。イチゴを素材とした観光イチゴ組合と和菓子のコラボによるイチゴ大福、商工会によるイチゴソース、酒造会社によるイチゴリキュール

**Q** 山武市外にPRして知名度を高めるにはどういう方法でやるのか。

**A** 山武市外にPRして知名度を高めるにはどういう方法でやるのか。